

LT ライティングシステム

作業上の注意	3	クリアランスランプ／テールランプ	25
・SRS エアバッグ、プリテンショナーシート		・バルブ交換（クリアランスランプ）	25
ベルト付き車に関する注意	3	・バルブ交換（テールランプ）	25
・整備作業に関する一般的注意	3	・クリアランスランプの取り外し、取り付け	25
ハロゲンヘッドランプ	4	・テールランプの取り外し、取り付け	25
・エーミング調整	4	ライセンスプレートランプ	26
・バルブ交換	6	・バルブ交換	26
・取り外し、取り付け	6	・取り外し、取り付け	26
キセノンヘッドランプ	8	ストップランプ	27
・概要	8	・バルブ交換	27
・注意	8	・取り外し、取り付け	27
・回路図	8	リバースランプ	28
・診断手順	8	・バルブ交換	28
・エーミング調整	9	・取り外し、取り付け	28
・バルブ交換	11	リヤコンビネーションランプ	29
・取り外し、取り付け	12	・バルブ交換	29
・分解	12	・取り外し、取り付け	29
・組み立て	13	ライト・ターンシグナルスイッチ	30
ドライビングランプ	14	・取り外し、取り付け	30
・システム概要	14	・スイッチ回路の点検	30
・回路図	14	ハザードスイッチ	31
・エーミング調整	15	・取り外し、取り付け	31
・バルブ交換	16	・スイッチ回路の点検	31
・取り外し、取り付け	17	ヘッドランプレベライザー	32
・ドライビングランプスイッチの取り付け、		・取り外し、取り付け	32
取り外し	18	・スイッチ回路の点検	32
フロントフォグランプ	19	・回路図	32
・エーミング調整	19	コンビネーションスイッチ	33
・バルブ交換	20	・取り外し、取り付け	33
・取り外し、取り付け	20	・スイッチ回路の点検	33
リヤフォグランプ	22	キー連動室内照明システム	34
・バルブ交換	22	・システム概要	34
・取り外し、取り付け	22	・構成部品取付位置	34
ターンシグナルランプ、ハザードランプ	23	・回路図	35
・構成部品点検	23	・メーター C/U ASSY の入出力信号基準値	35
・バルブ交換（フロントターンシグナルラン		ルームランプ	36
プ）	23	・バルブ交換	36
・バルブ交換（サイドターンシグナルラン		・取り外し、取り付け	36
プ）	23	マップランプ	37
・バルブ交換（リヤターンシグナルランプ）	23	・バルブ交換（サンルーフ無車）	37
・フロントターンシグナルランプの取り外		・バルブ交換（サンルーフ付車）	37
し、取り付け	24	・取り外し、取り付け（サンルーフ無車）	37
・サイドターンシグナルランプの取り外し、		・取り外し、取り付け（サンルーフ付車）	38
取り付け	24	ラゲッジルーム ランプ	39
・リヤターンシグナルランプの取り外し、取			
り付け	24		

・バルブ交換	39
・取り外し、取り付け	39

作業上の注意

PFP:00001

SRS エアバッグ、プリテンショナーシートベルト付き車に関する注意

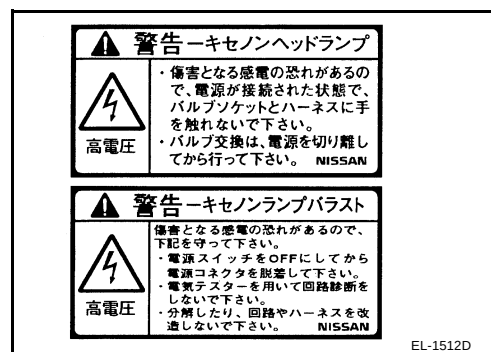
JKS001FF

- 警告：**・ SRS エアバッグ及びプリテンショナーシートベルトシステム関連の構成部品脱着及びハーネス脱着は、キースイッチ OFF で、バッテリーマイナス端子を外してから 3 分以上放置後行うこと。（エアバッグセンサーユニット内の補助電源回路に蓄えられた電気を放電させるため。）
- ・ 構成部品の脱着に、エアツール及び電動ツール等は使用しないこと。
 - ・ SRS エアバッグ及びプリテンショナーシートベルトシステム用のハーネスは、ハンダ等による修理はしないこと。また、ハーネスの噛み込み及び他部品との干渉に十分注意すること。
 - ・ SRS エアバッグ及びプリテンショナーシートベルト回路及び単品状態での点検をするときはサーキットテスター等の電気テスターを使用しないこと。（テスターの微電流による作動防止）
 - ・ エアバッグモジュール及びプリテンショナーシートベルトのコネクタに、ドライバー等の異物の差し込みはしないこと。（静電気による作動防止）
 - ・ SRS エアバッグ及びプリテンショナーシートベルトには、識別として黄色のハーネスコネクタを使用し、他のハーネスとの区別をしている。
 - ・ 安全に整備作業を行うため、「SB シートベルト」及び「SRS SRS エアバッグ」を参照すること。

整備作業に関する一般的注意

JKS002U4

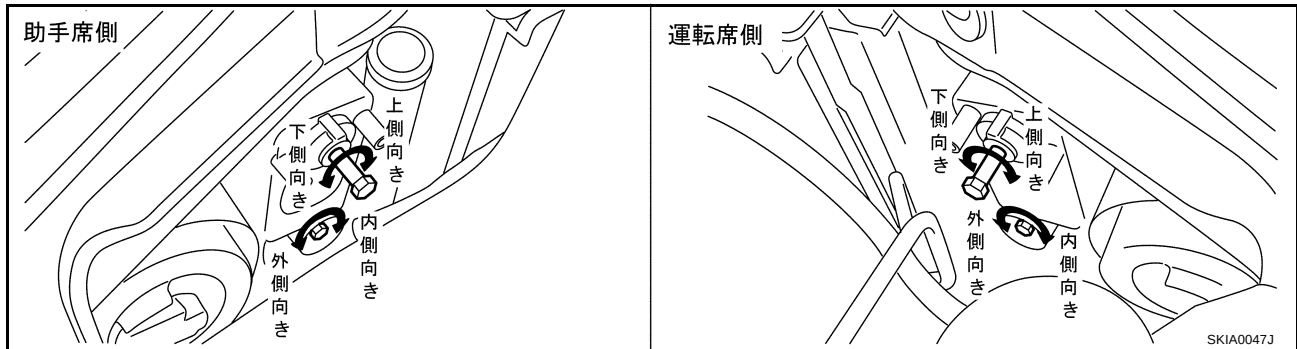
- ・ 濡れた手で作業しないこと。
- ・ 高電圧発生部位があるため、キセノンヘッドランプ各部（バルブを含む）を脱着、触手する際は必ずバッテリーケーブル（マイナス端子）又は電源ヒューズを外してから作業すること。
- ・ コネクタの脱着はライトスイッチ OFF の状態で行うこと。
- ・ キセノンヘッドランプを点灯時及び点灯中は、ハーネス、バルブ、ソケットに手を触れないこと。
- ・ 点灯確認を行うときは、車両組み付け状態とし、電源は必ず車両側コネクタと接続すること。
- ・ バルブのガラス面は直接手で触れたり油脂類を付着させないこと。また消灯直後は高温のため、手を触れないこと。
- ・ キセノンバルブはバルブソケットの取り付けが不完全な場合、高電圧のリーク又はコロナ放電の発生によりバルブ、コネクタ、ハウジング等を溶損する可能性があるため取り付けは確実にすること。また、バルブはヘッドランプハウジング組込状態以外では点灯させないこと。ランプの外で点灯させると火災、視力障害の原因となる場合がある。
- ・ 使用済みバルブは割らずに厚手のビニール袋などに密閉した後、廃棄すること。
- ・ バルブをヘッドランプハウジングから外したままで長い間放置すると、ちり、ほこりなどによりレンズ、リフレクターの性能低下（汚れ及びくもり等）の原因になるためバルブ交換は、新品バルブを用意してから行うこと。
- ・ エーミング調整スクリューは、締め込む方向で調整すること。（緩め方向に調整する場合は、一度緩めてから再度締め込む。）
- ・ ランプ類の汚れ及びシール剤の除去に、有機溶剤（シンナー、ガソリン等）を使用しないこと。



ハロゲンヘッドランプ エーミング調整

PFP:26010

JKS002U5



- ・ エーミング調整スクリューを回して調整する。
- ・ 調整スクリューの位置は図を参照すること。

注意： エーミング調整スクリューは、締め込む方向で調整する。(緩め方向に調整する場合は、一度緩めてから再度締め込むこと。)

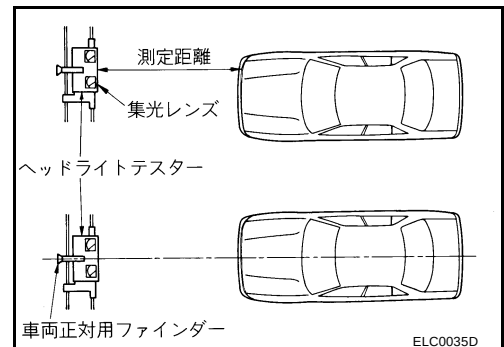
調整前の準備

1. タイヤの空気圧を既定値に調整する。
2. 車両を空車状態にする。(車室内、ラゲッジルーム内から荷物を降ろす。)
3. ヘッドランプの汚れを除去する。
注意： 有機溶剤 (シンナー、ガソリン等) は使用しないこと。
4. 運転席に 1 名乗車する。
5. エンジンを始動する。

集光式テスターによる調整

1. 車両をテスターにできるだけ正対して止め、ヘッドランプとテスターレンズ面の距離を規定値 (1m または 3m) にする。
2. 車両とテスターが正対しているかどうか、車両正対用ファインダーで確認する。正対していない場合は、首振り用ハンドルで正対させる。
3. ヘッドランプを点灯し (ハイビーム)、光がテスター前面を照射する位置にテスターを移動させる。
4. 上下、左右の角度調整つまみを基準値にセットし、上下、左右の光軸計の指針が中央になるように、エーミング調整スクリューを回し、光軸を調整する。

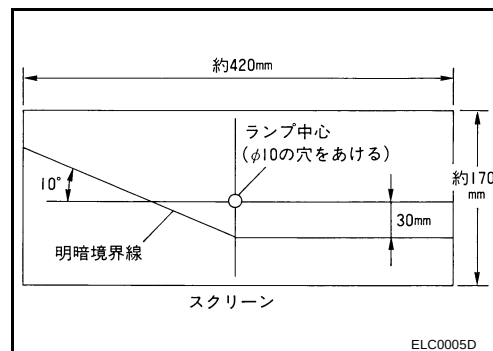
注意： 詳細については、各テスターの取扱説明書を参照のこと。



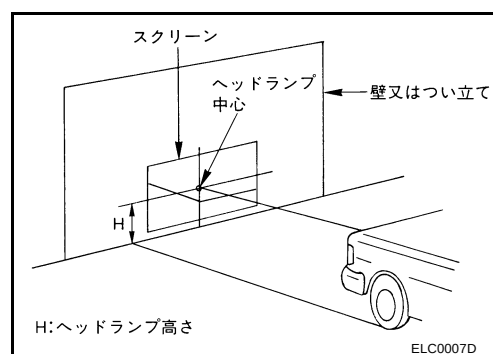
ハロゲンヘッドランプ

調整用スクリーン（明暗境界線図）による調整

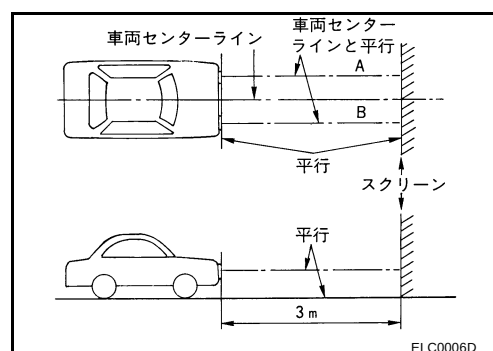
1. 厚手の白紙などを使用し、図の調整用スクリーン（明暗境界線図）を作成する。



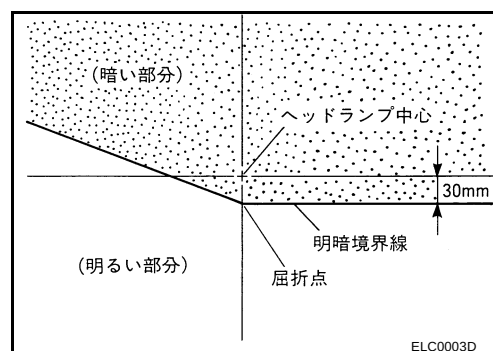
2. 車両を壁又はつい立て（平坦路面に垂直）にできる限り正対して停める。
3. 壁又はつい立てに、ヘッドランプの中心位置と同じ位置の印を付ける。
4. 壁又はつい立てに付けた印に、作成した調整用スクリーンのランプ中心穴を合わせ、平坦路面と平行に固定する。



5. 調整用スクリーンとヘッドランプの距離を 3m 離し、車両とスクリーンを正対（A = B）させる。
 6. 調整しないヘッドランプの光が、調整用スクリーンに当たらないように、つい立て等を使用し遮断する。
- 注意：** 樹脂製レンズのため、レンズ表面をマスクなどで覆わないこと。
7. ヘッドランプを点灯する。（ロービーム）



8. 調整用スクリーンに照射されたロービームの明暗境界線を、ヘッドランプのエーミング調整スクリューで図に示す位置に調整する。



光度点検

基準値 : 15,000 カンデラ (cd) 以上

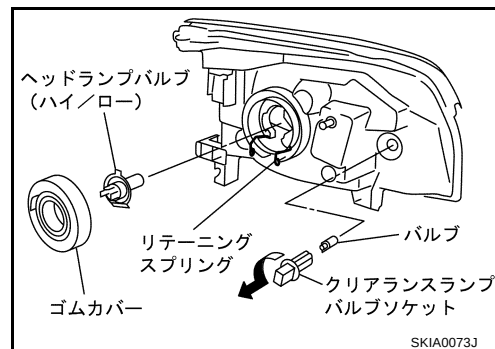
ハロゲンヘッドランプ

バルブ交換

JKS002U6

ヘッドランプ

1. ヘッドランプのコネクターを外す。
2. ゴムカバーを取り外す。
3. リテーニングスプリングのロックを外し、バルブを取り外す。



クリアランスランプ

1. バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
2. バルブを取り外す。

ヘッドランプ (ハイ / ロー) : 12V 60/55W (H4)

クリアランスランプ : 12V 5W

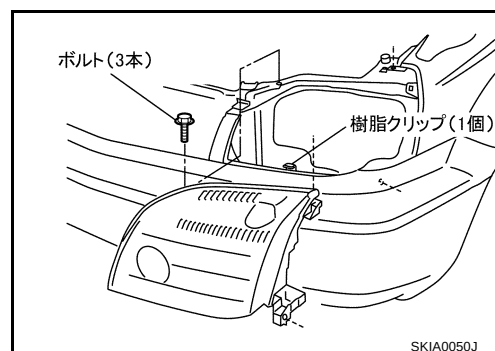
注意: バルブ装着後は水密性確保のため、ゴムカバーを確実に取り付けること。

取り外し、取り付け

JKS002U7

取り外し

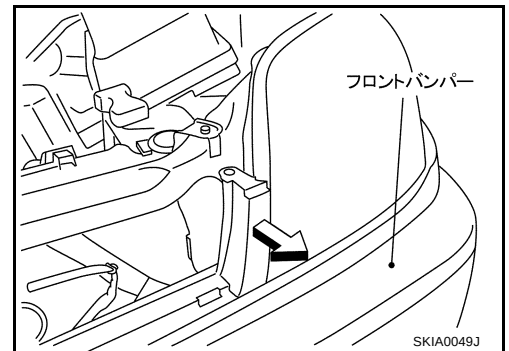
1. フロントターンシグナルランプを取り外す。「ターンシグナルランプ、ハザードランプ」の「[フロントターンシグナルランプの取り外し、取り付け](#)」(LT-24 ページ) を参照。
2. ヘッドランプ及び、クリアランスランプのコネクターを外す。
3. フロントグリルを取り外す。「EI 外装・内装」の「[フロントグリル](#)」(EI-11 ページ) を参照。
4. ヘッドランプ取付ボルト (3 本) を外す。
5. ヘッドランプ全体を車両前方へ引き、車両とのクリップかん合を外す。



ハロゲンヘッドランプ

6. バンパー上面を車両前方へ避けながら、ヘッドランプを車両から取り外す。

注意： ヘッドランプを取り外す際は、バンパー保護のためヘッドランプとバンパーの隙間にウエス等を敷いて作業すること。



取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

ヘッドランプ取付ボルト

締付トルク N・m (kg・m) : 4.4 ~ 6.5 (0.45 ~ 0.66)

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

LT

L

キセノンヘッドランプ

PFP:26010

概要

JKS002U8

- キセノンヘッドランプの故障現象としては、「点灯しない」、「点滅する」、「照度不足」、が考えられる。
- 上記故障の原因はほとんどの場合、キセノンバルブであると考えられる。
- まれに H.I.D. C/U 不良、ランプ灯体不良の可能性があるので診断手順に従い不具合部位の特定を行う。

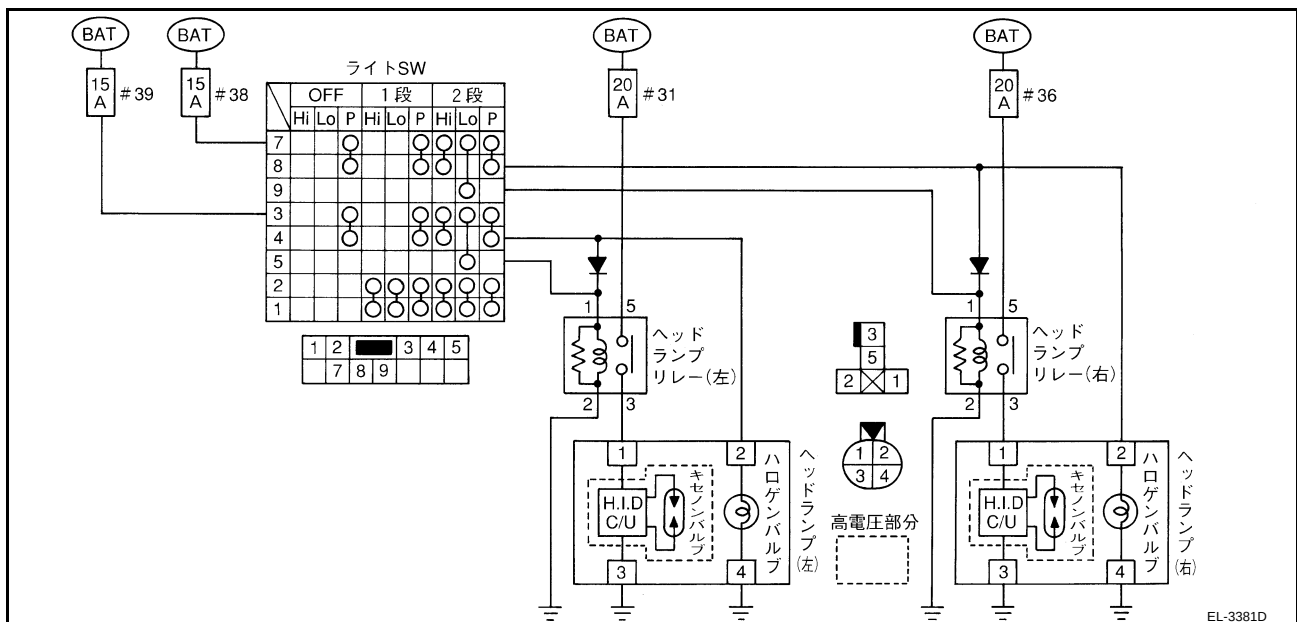
注意

JKS002U9

- コネクタの脱着はライトスイッチ OFF の状態で行うこと。
- 点灯時（ライトスイッチ ON 時）は、ハーネス、H.I.D. C/U、ランプ内部、ランプ金属部分には手を触れないこと。
- 点灯確認を行うときは、車両仮組み付け状態とし、電源は必ず車両側コネクタと接続すること。
- 故障現象が明らかに電気系に起因される場合には、ヒューズ又はヒューズブルリンクの溶断、コネクタ付近の断線、端子抜け、かん合不良等について点検を行うこと。
- 手が濡れた状態で作業を行わないこと。
- テスターを用いての H.I.D. C/U の回路診断は禁止。
- H.I.D. C/U、ハーネス（バルブソケットハーネス、コントロールユニットハーネス）は分解禁止。
- 点灯直後、光量及び発光色が変動するが異常ではない。
- バルブが寿命となった場合、著しく光量が低下したり点滅を繰り返したり、発光色が赤っぽくなることもある。

回路図

JKS002UA



診断手順

JKS002UB

1. ヒューズ、ヒューズブルリンク、ヘッドランプリレー点検

ヒューズ、ヒューズブルリンク、ヘッドランプリレーを確認する。

点検結果

- OK >> 2 へ
- NG >> ヒューズ、ヒューズブルリンク、ヘッドランプリレー不良。

2. 車両側コネクタ電源電圧点検

1. ヘッドランプのコネクタを外す。
2. ライト SW ON 時、ヘッドランプ (H.I.D. C/U) の車両側コネクタの電源を確認する。

点検結果

- OK >> 3 へ
- NG >> ・ 車両側ハーネス不良。
 ・ ライトスイッチ不良。

3. キセノンヘッドランプバルブ交換

1. ヘッドランプのコネクタを接続する。
2. 正常なキセノンバルブを該当キセノンヘッドランプに取り付けて点灯確認を行う。

点検結果

- OK >> キセノンバルブ不良。
- NG >> 4 へ

4. H.I.D. C/U 交換

正常な H.I.D. C/U を該当キセノンヘッドランプに取り付けて点灯確認を行う。

点検結果

- OK >> H.I.D. C/U 不良。
- NG >> 5 へ

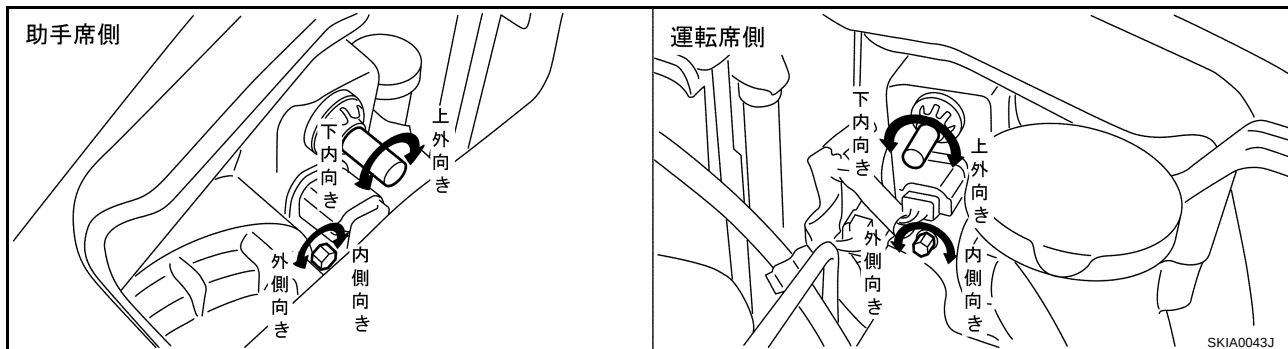
5. キセノンヘッドランプハウジング ASSY 交換

正常なキセノンヘッドランプハウジング ASSY を該当キセノンヘッドランプに取り付けて点灯確認を行う。

点検結果

- OK >> キセノンヘッドランプハウジング内スターター (昇圧回路) 不良。(キセノンヘッドランプハウジング ASSY 不良)

エーミング調整



注意： ・ ランプ点灯中は、エーミング調整スクリュー以外のランプ各部（金属部分、コントロールユニット、ハーネス、バルブ、ソケット）に手を触れないこと。

- ・ エーミング調整スクリューは、締め込む方向で調整すること。（緩め方向に調整する場合は、一度緩めてから再度締め込む。）
- ・ ハイビーム（下側）を調整する際は、ロービーム（上側）のレンズ面から約 30mm ～ 50mm 程度離れた位置に厚紙等を置き、ロービーム（上側）の光を遮断して行う。

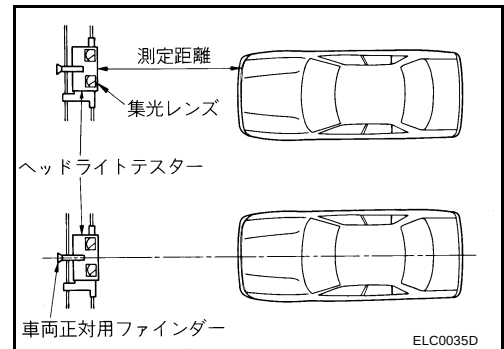
キセノンヘッドランプ

調整前の準備

1. タイヤの空気圧を既定値に調整する。
2. 車両を空車状態にする。(車室内、ラゲッジルーム内から荷物を降ろす。)
3. ヘッドランプの汚れを除去する。
注意：有機溶剤(シンナー、ガソリン等)は使用しないこと。
4. 運転席に1名乗車する。
5. エンジンを始動する。

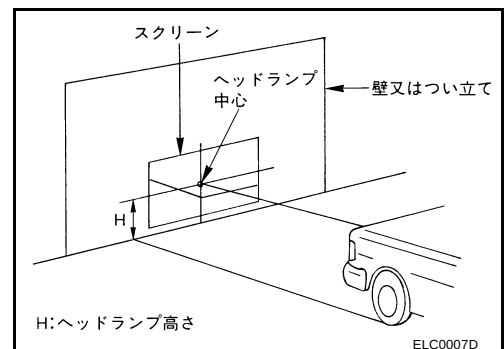
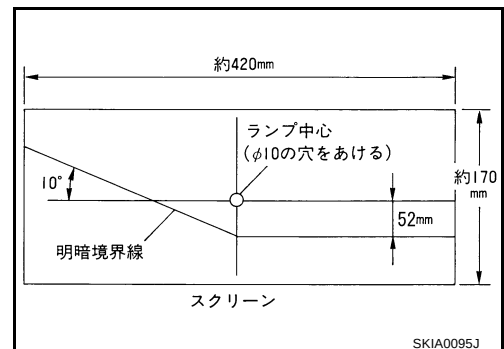
集光式テスターによる調整

1. 車両をテスターにできるだけ正対して止め、ヘッドランプとテスターレンズ面の距離を規定値(1mまたは3m)にする。
 2. 車両とテスターが正対しているかどうか、車両正対用ファインダーで確認する。正対していない場合は、首振り用ハンドルで正対させる。
 3. ヘッドランプレベライザースイッチを“0”(リフレクター角の基準位置)にする。
 4. ヘッドランプを点灯し(ハイビーム)、光がテスター前面を照射する位置にテスターを移動させる。
 5. 上下、左右の角度調整つまみを基準値にセットし、上下、左右の光軸計の指針が中央になるように、エーミング調整スクリューを回し、光軸を調整する。
- 注意：**詳細については、各テスターの取扱説明書を参照のこと。



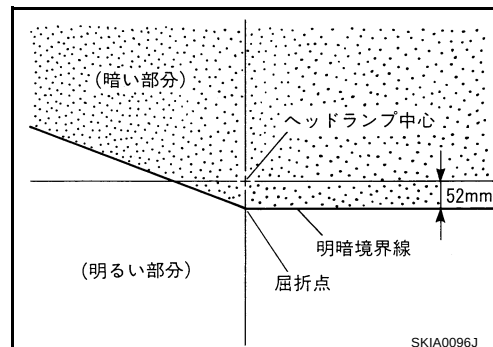
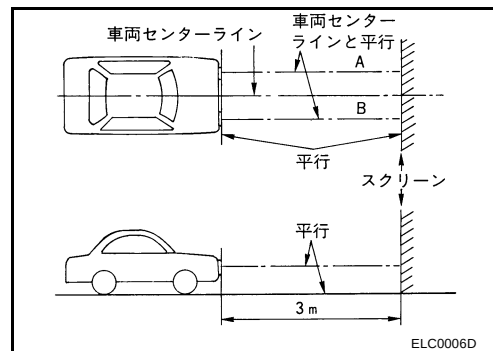
調整用スクリーン(明暗境界線図)による調整

1. 厚手の白紙などを使用し、図の調整用スクリーン(明暗境界線図)を作成する。
2. 車両を壁又はつい立て(平坦路面と直角)にできる限り正対して停める。
3. 壁又はつい立てに、ヘッドランプの中心位置と同じ位置の印を付ける。
4. 壁又はつい立てに付けた印に、作成した調整用スクリーンのランプ中心穴を合わせ、平坦路面と平行に固定する。



キセノンヘッドランプ

- 調整用スクリーンとヘッドランプの距離を 3m 離し、車両とスクリーンを正対 (A = B) させる。
- 調整しないヘッドランプの光が、調整用スクリーンに当たらないように、つい立て等を使用し遮断する。
注意：樹脂製レンズのため、レンズ表面をマスクなどで覆わないこと。
- ヘッドランプレベライザースイッチを“0”(リフレクター角の基準位置) にする。
- ヘッドランプを点灯する。(ロービーム)
- 調整用スクリーンに照射されたロービームの明暗境界線を、ヘッドランプのエーミング調整スクリューで図に示す位置に調整する。



光度点検

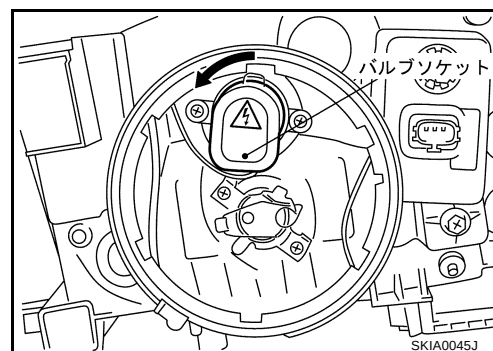
基準値 : 15,000 カンデラ (cd) 以上

バルブ交換

JKS002UD

ヘッドランプ (上側) ロービーム

- ライトスイッチを OFF にする。
- バッテリーケーブル (マイナス端子) 又は電源ヒューズを外す。
- ヘッドランプのコネクターを外す。
- エアクリーナーダクトを取り外す。(左側バルブ交換時)
- 樹脂キャップを左方向に回し、ロックを外す。
- バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
- リテーニングスプリングのロックを外し、バルブを取り外す。



ヘッドランプ (下側) ハイビーム

- ライトスイッチを OFF にする。
- バッテリーケーブル (マイナス端子) 又は電源ヒューズを外す。
- ヘッドランプのコネクターを外す。

キセノンヘッドランプ

4. エアクリーナーダクトを取り外す。(左側バルブ交換時)
5. 樹脂キャップを左方向に回し、ロックを外す。
6. バルブに結線されている端子を外す。
7. リテーニングスプリングのロックを外し、バルブを取り外す。

クリアランスランプ

1. ライトスイッチを OFF にする。
2. バッテリーケーブル（マイナス端子）又は電源ヒューズを外す。
3. ヘッドランプのコネクターを外す。
4. バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
5. バルブを取り外す。

ヘッドランプ（上側）ロービーム : 12V 35W (D2R)

ヘッドランプ（下側）ハイビーム : 12V 55W (H1)

クリアランスランプ : 12V 5W

注意： バルブ装着後は水密性確保のため、樹脂キャップ及びバルブソケットを確実に取り付けること。

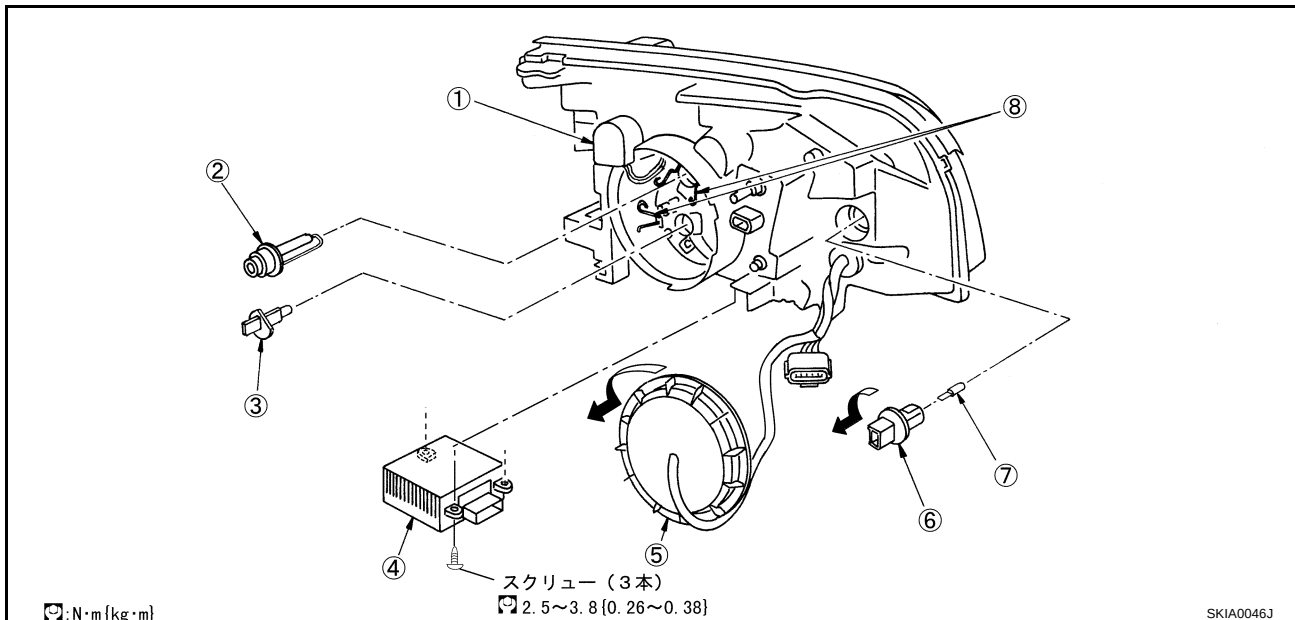
取り外し、取り付け

JKS002UE

詳細は、「ハロゲンヘッドランプ」の「[取り外し、取り付け](#)」(LT-6 ページ) を参照。

分解

JKS002UF



SKIA0046J

- | | | |
|----------------|----------------|---------------------|
| 1. キセノンバルブソケット | 2. キセノンバルブ（ロー） | 3. ハロゲンバルブ（ハイ） |
| 4. H.I.D. C/U | 5. 樹脂キャップ | 6. クリアランスランプバルブソケット |
| 7. クリアランスバルブ | 8. リテーニングスプリング | |

1. 樹脂キャップを左方向に回し、ロックを外す。
2. ハロゲンバルブに結線されている端子を外す。
3. キセノンバルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
4. リテーニングスプリングのロックを外し、キセノンバルブ（ロー）及び、ハロゲンバルブ（ハイ）を取り外す。

キセノンヘッドランプ

5. クリアランスランプバルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
6. クリアランスランプバルブソケットからクリアランスランプバルブを取り外す。
7. H.I.D. C/U 取付スクリュー（3 本）を外し、H.I.D. C/U からコネクターを外す。

組み立て

JKS002UG

組み立ては、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

H.I.D. C/U

締付トルク N・m (kg・m) : 2.5 ~ 3.8 (0.26 ~ 0.39)

- 注意:**
- H.I.D. C/U を取り外した際は、ガタツキなきよう確実に取り付けること。
 - バルブ装着後は水密性確保のため、樹脂キャップ及びバルブソケットを確実に取り付けること。

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

LT

L

ドライビングランプ

ドライビングランプ

PFP:26610

システム概要

JKS00GUG

- ・ ライトスイッチが HI ビーム位置 (HI 及びパッシング) の時、ドライビングランプスイッチ ON でドライビングランプが点灯する。

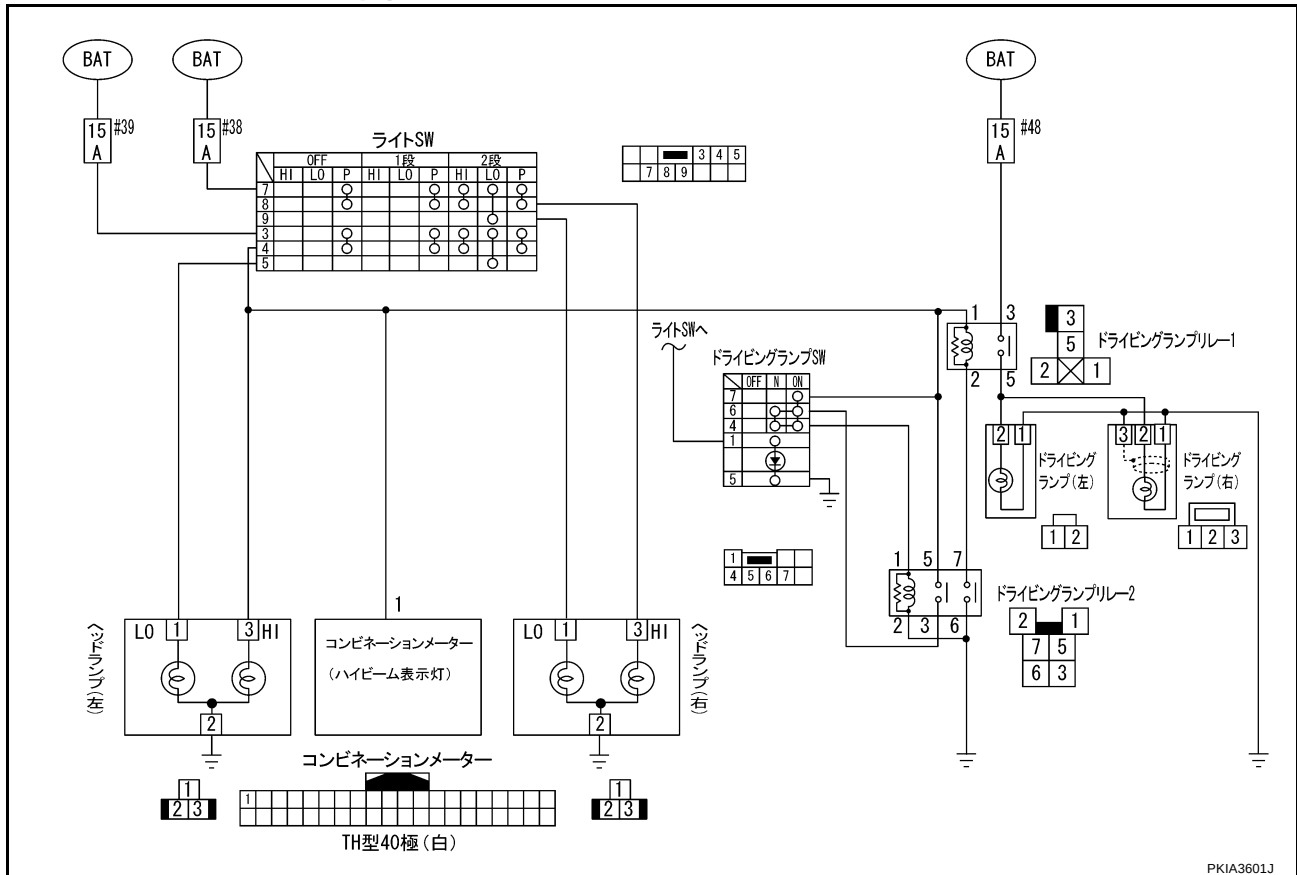
注意: ・ バッテリー上がりの可能性があるため、ドライビングランプとフロントフォグランプとの長時間同時点灯、及びアイドリング状態での長時間点灯はしないこと。(SR20VET エンジン搭載車)

- ・ 絶対に市街地及び渋滞路で使用しないこと。

回路図

JKS00GUI

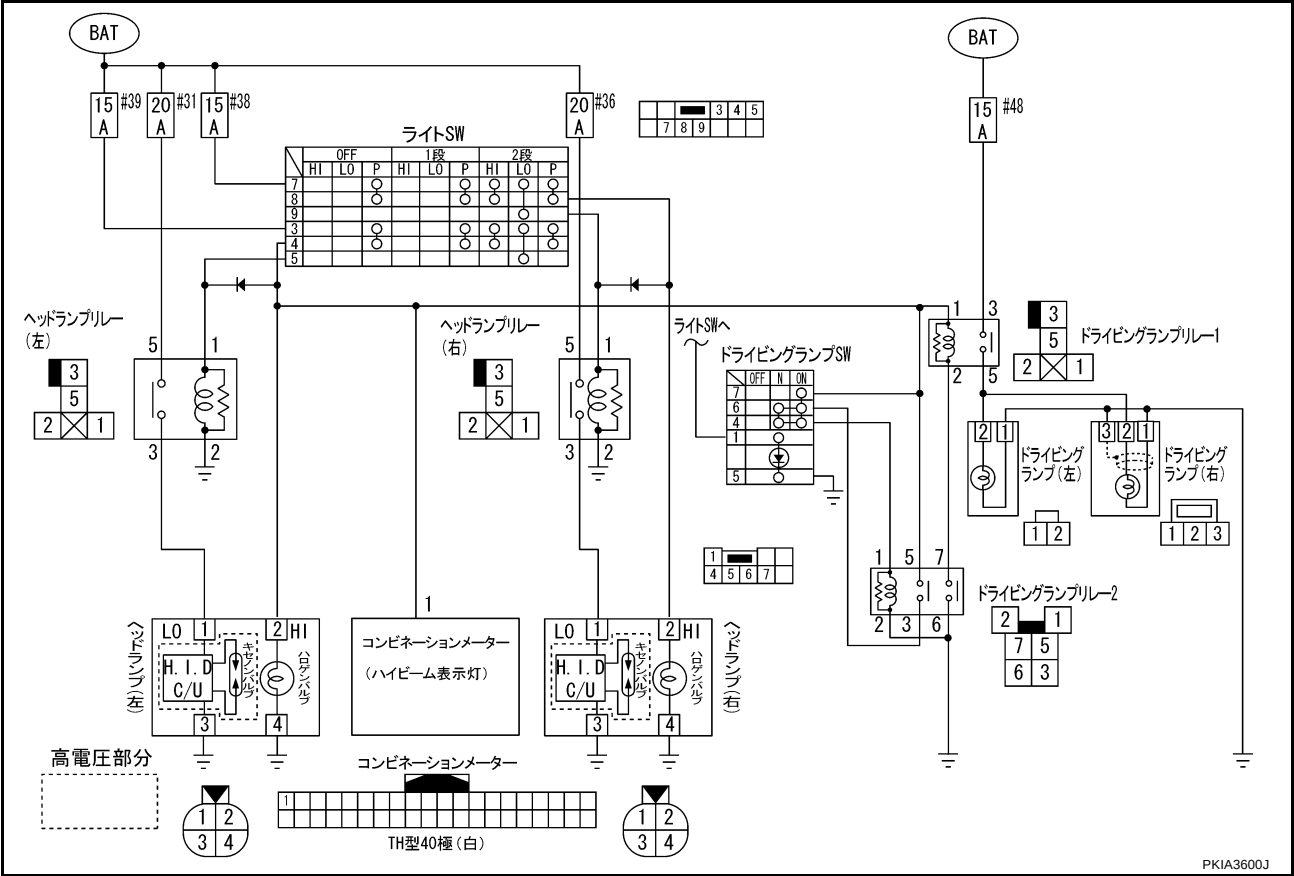
ハロゲンヘッドランプ付車



PKIA3601J

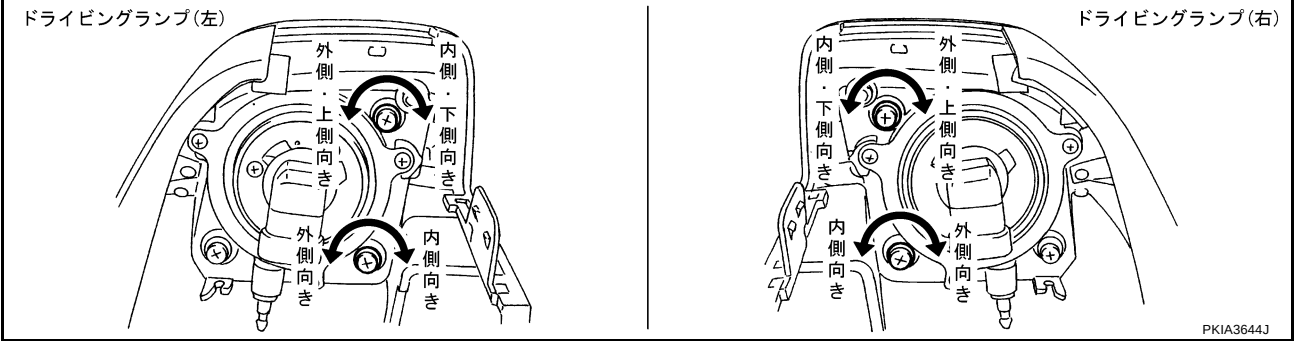
ドライビングランプ

キセノンヘッドランプ付車



エーミング調整

JKS00GUK

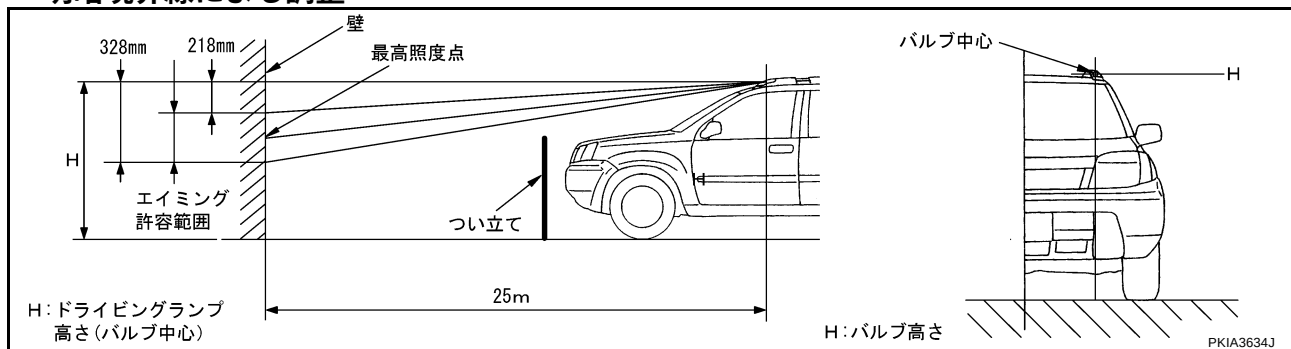


調整前の準備

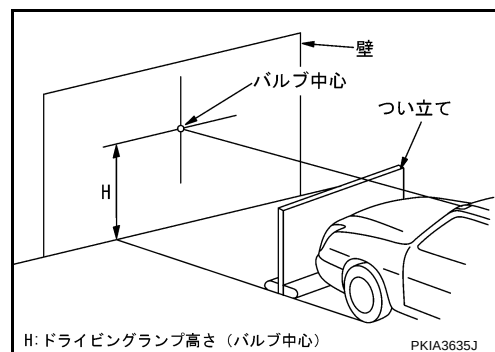
1. タイヤの空気圧を既定値に調整する。
2. 車両を空車状態にする。(車室内、ラゲッジルーム内から荷物を降ろす。)
3. ドライビングランプの汚れを除去する。
注意：有機溶剤(シンナー、ガソリン等)は使用しないこと。
4. 運転席に1名乗車する。
5. エンジンを始動する。

ドライビングランプ

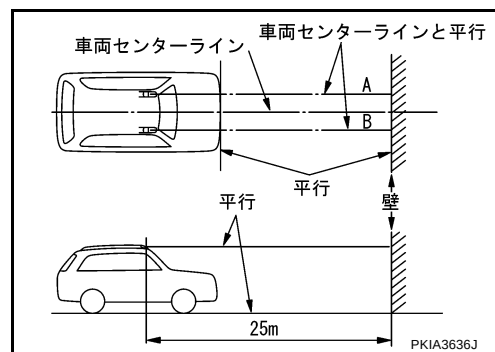
明暗境界線による調整



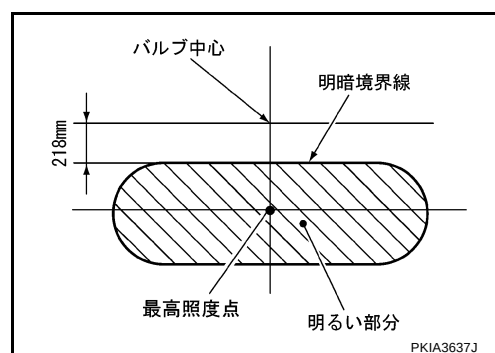
1. 車両を壁（平坦路面に垂直）にできる限り正対して停める。
2. 壁にドライビングランプの中心位置と同じ位置の印を付ける。
3. 調整しないヘッドランプ及びドライビングランプの光が、壁に当たらないように、つい立て等を使用し遮断する。
注意： 樹脂製レンズのため、レンズ表面をマスクなどで覆わないこと。



4. 壁とドライビングランプ（バルブ中心）の距離を 25m 離し、車両とスクリーンを正対（A = B）させる。
5. ドライビングランプのキャップ（リヤ）を取り外す。**「取り外し、取り付け」(LT-17 ページ)** を参照。
6. ドライビングランプを点灯する。



7. 壁に照射されたドライビングランプの明暗境界線を、ドライビングランプのエイミング調整スクリューで図に示す位置に調整する。



バルブ交換

JKS00GUL

1. ライトスイッチを OFF にする。
2. ドライビングランプを取り外す。「ドライビングランプ」の**「取り外し、取り付け」(LT-17 ページ)** を参照。
3. ドライビングランプバルブコネクターを外す。

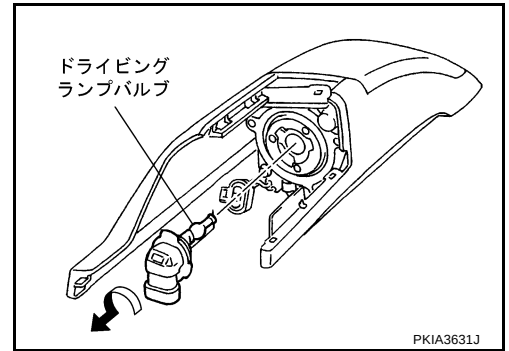
ドライビングランプ

4. バルブソケットを左方向に回してロックを外しバルブを取り外す。

ドライビングランプ

: 12V 65W (HIR1)

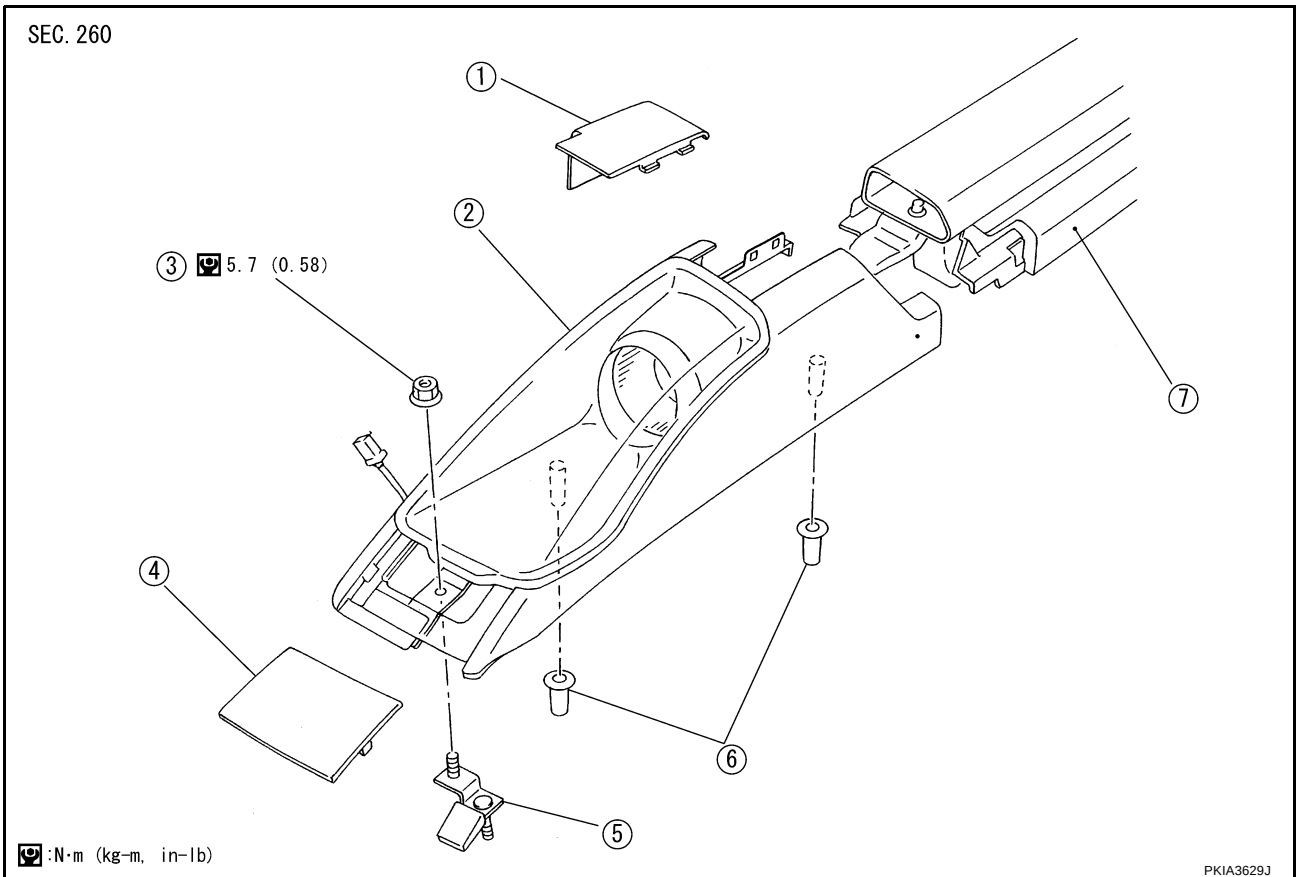
注意: 水密性確保のため、バルブソケットを確実に取り付けること。



取り外し、取り付け

JKS00GUQ

SEC. 260



: N·m (kg·m, in·lb)

PKIA3629J

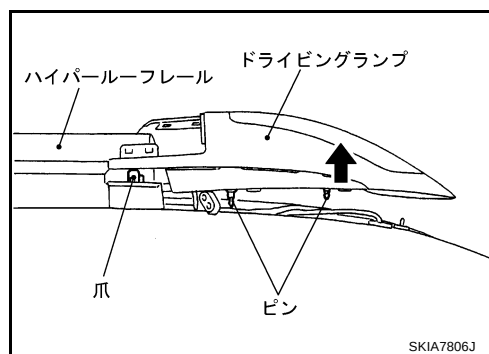
- | | | |
|----------------|-------------------|----------|
| 1. キャップ (リヤ) | 2. ドライビングランプ | 3. ナット |
| 4. キャップ (フロント) | 5. ドライビングランプブラケット | 6. グロメット |
| 7. ハイパーローフレール | | |

取り外し

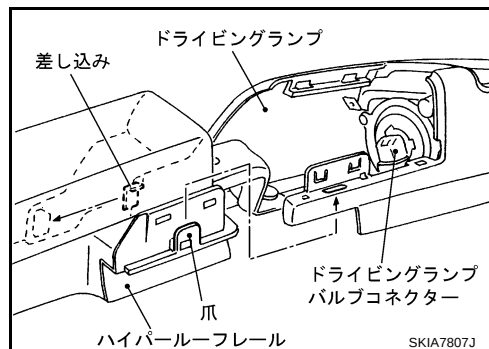
1. キャップ (フロント) 及びキャップ (リヤ) を外す。
2. ドライビングランプ取付ナットを外す。

ドライビングランプ

3. ドライビングランプの前部（矢印の部分）を持ち上げ、ピン（2箇所）を外す。



4. ドライビングランプバルブコネクタを外し、爪、及び差し込み部に注意してドライビングランプを車両から取り外す。



取り付け

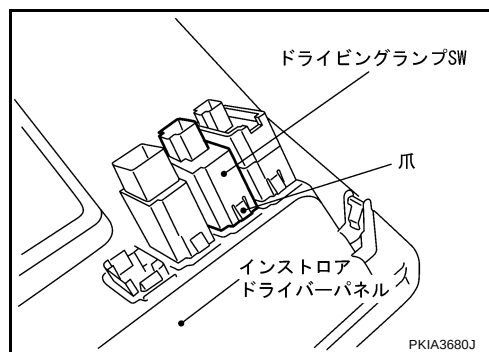
取り付けは取り外しの逆の手順で行う。

ドライビングランプスイッチの取り付け、取り外し

JKS00GUS

取り外し

1. インストロアドライバーパネルを取り外す。「IP インストルメントパネル」の「[インストルメント ASSY](#)」(IP-4 [ページ](#))を参照。
2. ドライビングランプスイッチの爪部を押して、インストロアドライバーパネルから取り外す。



取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

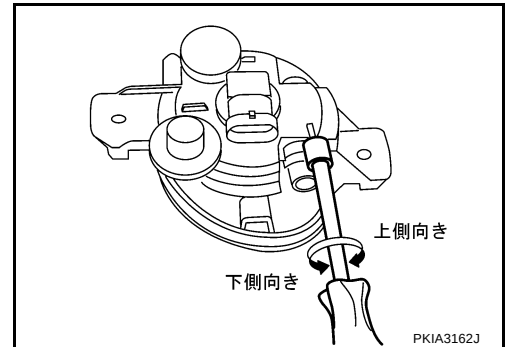
フロントフォグランプ エーミング調整

PF26150

JKS0020E

1. フェンダープロテクターを取り外す。[「取り外し、取り付け」\(E-13 ページ\)](#) を参照
2. フロントフォグランプ裏面のエーミング調整スクリューを回して調整する。

注意： エーミング調整スクリューは、締め込む方向で調整する。(緩め方向に調整する場合は、一度緩めてから再度締め込むこと。)

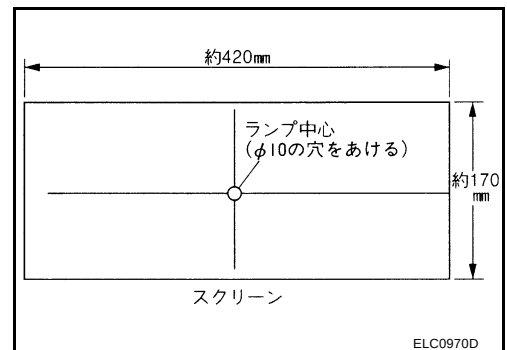


調整前の準備

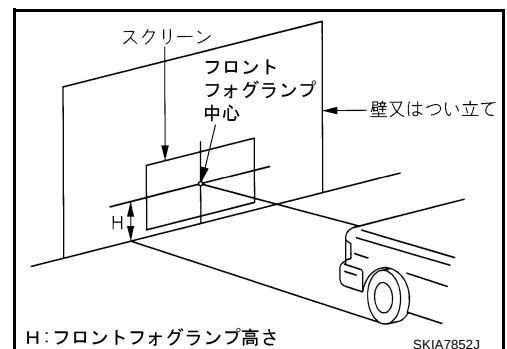
1. タイヤの空気圧を規定値に調整する。
2. 車両を空車状態にする。(車室内、ラゲッジルーム内から荷物を降ろす。)
3. フロントフォグランプの汚れを除去する。
注意： 有機溶剤 (シンナー、ガソリン等) は使用しないこと。
4. 運転席に 1 名乗車する。
5. エンジンを開始する。

調整用スクリーン (明暗境界線図) による調整

1. 厚手の白紙などを使用し、図の調整用スクリーン (明暗境界線図) を作成する。

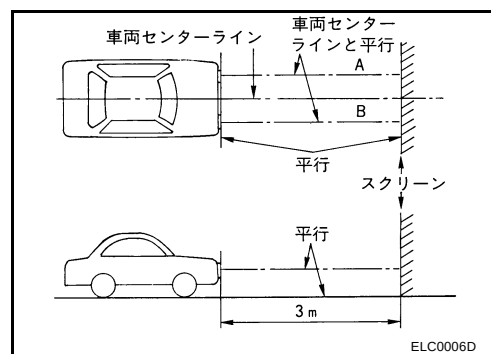


2. 車両を壁又はつい立て (平坦路面に垂直) にできる限り正対して停める。
3. 壁又はつい立てに、フロントフォグランプの中心位置と同じ位置の印を付ける。
4. 壁又はつい立てに付けた印に、作成した調整用スクリーンのランプ中心穴を合わせ、平坦路面と平行に固定する。

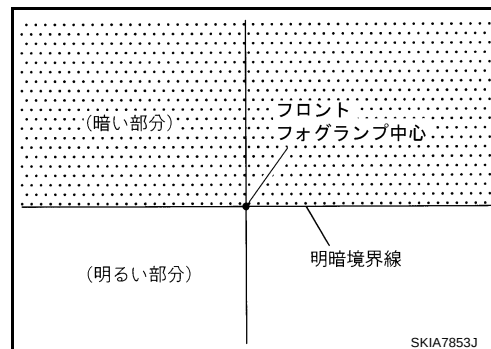


フロントフォグランプ

- 調整用スクリーンとフロントフォグランプの距離を 3m 離し、車両とスクリーンを正対 (A = B) させる。
- 調整しないフロントフォグランプの光が、調整用スクリーンに当たらないように、つい立て等を使用し遮断する。
- フロントフォグランプを点灯する。



- 調整用スクリーンに照射されたフロントフォグランプの明暗境界線を、フロントフォグランプのエーミング調整スクリューで図に示す位置に調整する。



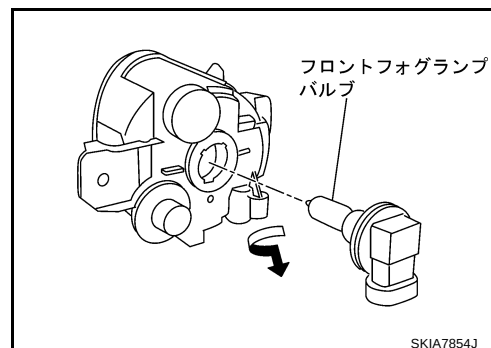
バルブ交換

JKS0020F

- フェンダープロテクターを取り外す。[「取り外し、取り付け」\(EI-13 ページ\)](#) を参照。
- フロントフォグランプのバルブコネクターを取り外す。
- バルブを左方向に回しフロントフォグランプバルブ取り外す。

フロントフォグランプ : 12V 55W (H11)

注意: 水密性確保のため、バルブソケットを確実に取り付けること。

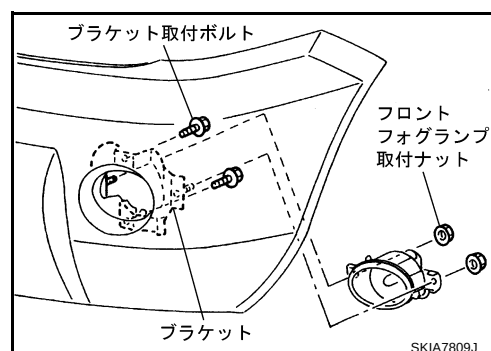


取り外し、取り付け

JKS0020G

取り外し

- フェンダープロテクターを取り外す。[「取り外し、取り付け」\(EI-13 ページ\)](#) を参照。
- フロントフォグランプのバルブコネクターを取り外す。
- フロントフォグランプ取付ナット (2 箇所) をブラケットから取り外し、フロントフォグランプを取り外す。



フロントフォグランプ

取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

フロントフォグランプ取付ナット

締付トルク N・m (kg-m) : 5.7 (0.58)

ブラケット取り付けボルト

締付トルク N・m (kg-m) : 5.7 (0.58)

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

LT

L

リヤフォグランプ バルブ交換

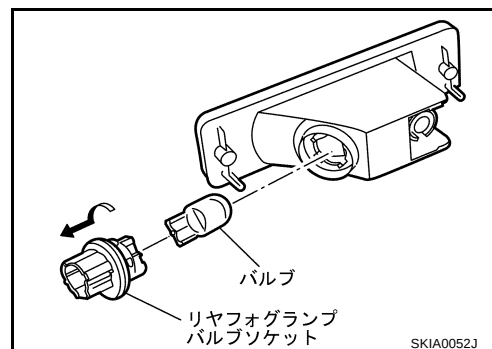
PFP:26550

JKS002UH

1. リヤフォグランプを取り外す。「リヤフォグランプ」の「[取り外し、取り付け](#)」(LT-22 ページ) を参照。
2. バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
3. バルブを取り外す。

リヤフォグランプ

: 12V 21W

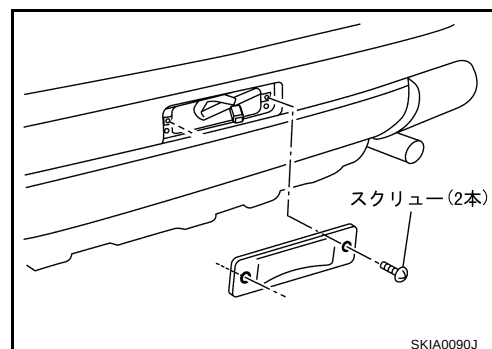


取り外し、取り付け

JKS002UI

取り外し

1. リヤフォグランプ取付スクリュー（2本）を外す。
2. リヤフォグランプをバンパーから引き出し、コネクターを外す。



取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

リヤフォグランプ取付スクリュー

締付トルク N・m (kg-m) : 0.98 ~ 1.86 (0.10 ~ 0.18)

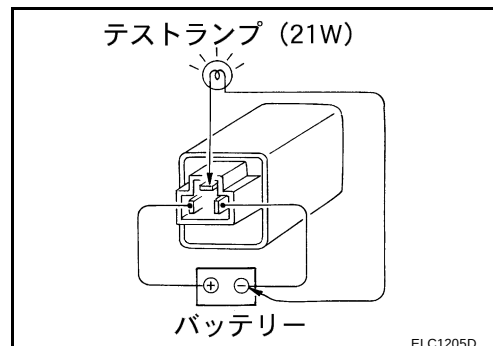
ターンシグナルランプ、ハザードランプ 構成部品点検

PFP:26120

JKS002UJ

フラッシャーユニット

1. 点検を行う前に、バルブの仕様が適切であることを確認する。
2. バッテリーとテストバルブを図のようにフラッシャーユニットにつなぐ。電源が供給されるとバルブが点滅することで、フラッシャーユニットが正常に機能していることを確認する。

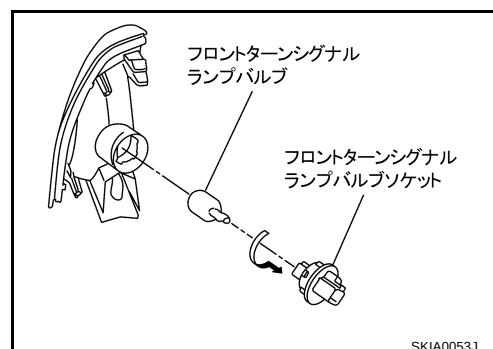


バルブ交換（フロントターンシグナルランプ）

JKS002UK

1. フロントターンシグナルランプを取り外す。「ターンシグナルランプ、ハザードランプ」の「[フロントターンシグナルランプの取り外し、取り付け](#)」(LT-24 ページ) を参照。
2. バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
3. バルブを取り外す。

フロントターンシグナルランプ : 12V 21W

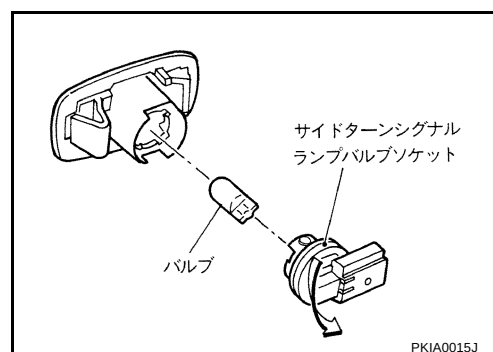


バルブ交換（サイドターンシグナルランプ）

JKS002UL

1. サイドターンシグナルランプを取り外す。「ターンシグナルランプ、ハザードランプ」の「[サイドターンシグナルランプの取り外し、取り付け](#)」(LT-24 ページ) を参照。
2. バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
3. バルブを取り外す。

サイドターンシグナルランプ : 12V 5W



バルブ交換（リヤターンシグナルランプ）

JKS002UM

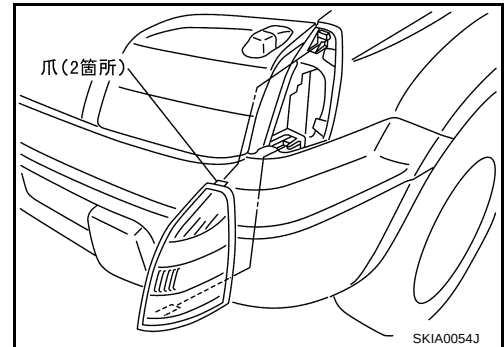
詳細は、「リヤコンビネーションランプ」の「[バルブ交換](#)」(LT-29 ページ) を参照。

フロントターニングナルランプの取り外し、取り付け

JKS002UN

取り外し

1. フロントターニングナルランプ上側の爪を押しながら、車両前方に引いて取り外す。
2. フロントターニングナルランプのコネクターを外す。



取り付け

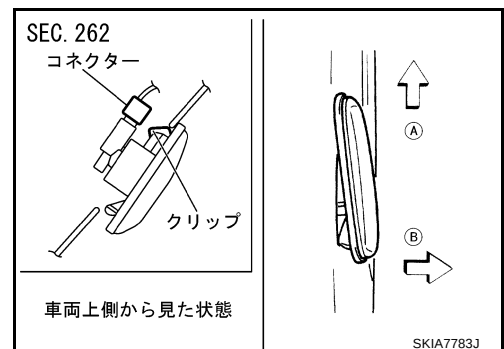
1. フロントターニングナルランプのコネクターを付ける。
2. フロントターニングナルランプの爪(2箇所)を、ヘッドランプ側の口穴に確実に挿入し、フロントターニングナルランプを車両後方に押して取り付ける。

サイドターニングナルランプの取り外し、取り付け

JKS002UO

取り外し

1. サイドターニングナルランプを図の矢印 A 方向(車両前方)に押しながら B 方向へ引き、車両から取り外す。
2. サイドターニングナルランプのコネクターを外す。



取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

リヤターニングナルランプの取り外し、取り付け

JKS002UP

詳細は、「リヤコンビネーションランプ」の「[取り外し、取り付け](#)」(LT-29 ページ)を参照。

クリアランスランプ／テールランプ

PFP:26010

バルブ交換（クリアランスランプ）

JKS002UQ

詳細は「ハロゲンヘッドランプ」の[「バルブ交換」](#)(LT-6 ページ)を参照。

バルブ交換（テールランプ）

JKS002UR

詳細は「リヤコンビネーションランプ」の「バルブ交換」(LT-29 ページ)を参照。

クリアランスランプの取り外し、取り付け

JKS002US

詳細は「ハロゲンヘッドランプ」の「取り外し、取り付け」(LT-6 ページ)を参照。

テールランプの取り外し、取り付け

JKS002UT

詳細は「リヤコンビネーションランプ」の「**取り外し、取り付け**」(LT-29 ページ)を参照。

B

D

E

F

G

H

1

J

LT

L

ライセンスプレートランプ バルブ交換

PPF:26510

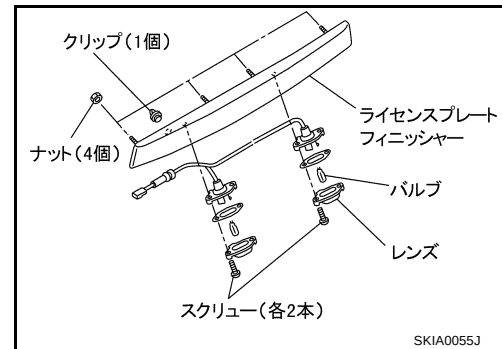
JKS002UU

1. ライセンスプレートランプ取付スクリュー（左右各 2 本）を外し、レンズを取り外す。
2. バルブを取り外す。

ライセンスプレートランプ : 12V 5W

ライセンスプレートランプ取付スクリュー

締付トルク N・m (kg-m) : 1.0 ~ 1.9 (0.10 ~ 0.19)



取り外し、取り付け

JKS002UV

取り外し

1. ライセンスプレートフィニッシャーを取り外す。「E」外装・内装」の「[ライセンスプレートフィニッシャー](#)」(E-23 ページ) を参照。
2. ハーネスをフィニッシャーのハーネス保持用の爪から外す。
3. ライセンスプレートランプ取付スクリュー（左右各 2 本）を外し、ライセンスプレートランプをフィニッシャーから取り外す。

取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

ライセンスプレートランプ取付スクリュー

締付トルク N・m (kg-m) : 1.0 ~ 1.9 (0.10 ~ 0.19)

ストップランプ

PFPP:26554

バルブ交換

JKS002UW

A

詳細は、「リヤコンビネーションランプ」の「[バルブ交換](#)」(LT-29 ページ) を参照。

取り外し、取り付け

JKS002UX

B

詳細は、「リヤコンビネーションランプ」の「[取り外し、取り付け](#)」(LT-29 ページ) を参照。

C

D

E

F

G

H

I

J

LT

L

リバーランプ

PFP:26550

バルブ交換

JKS002UY

詳細は、「リヤコンビネーションランプ」の[「バルブ交換」\(LT-29 ページ\)](#)を参照。

取り外し、取り付け

JKS002UZ

詳細は、「リヤコンビネーションランプ」の[「取り外し、取り付け」\(LT-29 ページ\)](#)を参照。

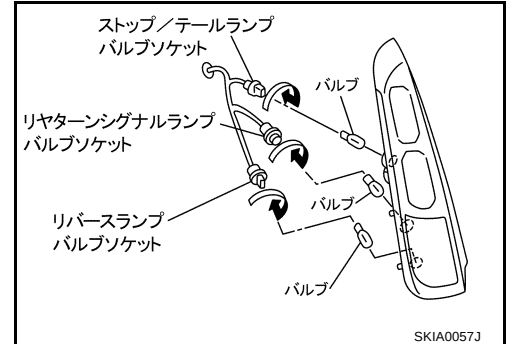
リヤコンビネーションランプ バルブ交換

PFP:26554

JKS002V0

1. バックドアを開け、リヤコンビネーションランプ取付ボルト（2本）を外す。
2. リヤコンビネーションランプを車両後方に引き、ロケットピン（3箇所）のかん合を外す。
3. バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
4. バルブを取り外す。

ストップ / テールランプ	: 12V 21/5W
リヤターニングナルランプ	: 12V 21W
リバースランプ	: 12V 21W



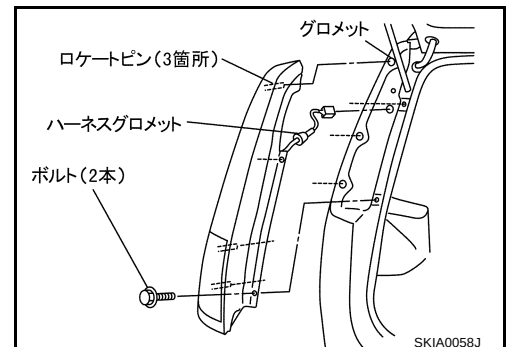
SKIA0057J

取り外し、取り付け

JKS002V1

取り外し

1. ラゲッジサイドロアフィニッシャーを取り外す。「EI 外装・内装」の「[ボディーサイドトリム](#)」(EI-27 ページ) を参照。
2. リヤコンビネーションランプのコネクターを外す。
3. リヤコンビネーションランプ取付ボルト（2本）を外す。
4. リヤコンビネーションランプを車両後方に引き、ロケットピン（3箇所）のかん合を外す。
5. 車外側からハーネスグロメットを車両後方に引き、ハーネスを取り外す。



SKIA0058J

取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

リヤコンビネーションランプ取付ボルト

締付トルク N・m (kg・m) : 4.4 ~ 6.4 (0.45 ~ 0.65)

ライト・ターンシグナルスイッチ

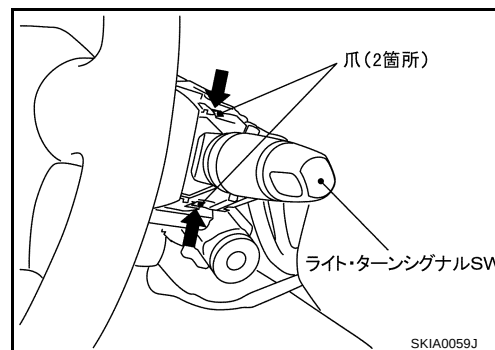
PPF:25540

取り外し、取り付け

JKS002V2

取り外し

1. ステアリングコラムカバーを取り外す。「PS パワーステアリング」の「[ステアリングコラム](#)」(PS-9 ページ) を参照。
2. ライト・ターンシグナルスイッチのコネクターを外す。
3. 爪 (2箇所) を押しながらライト・ターンシグナルスイッチを運転席ドア方向に引き、スパイラルケーブルより取り外す。



取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

スイッチ回路の点検

JKS002V3

サーキットテスターを使用し、ライト・ターンシグナルスイッチの各作動時における端子間の導通を点検する。

ライト SW

	OFF			1段			2段					
	H	L	O	P	H	L	O	P	H	L	O	P
7												
8				○				○	○		○	○
9									○		○	○
3								○	○		○	○
4				○								
5											○	
2					○							
1					○	○	○	○	○	○	○	○

ターンシグナルSW

	L	N	R
11	○	○	
12			○
10	○		

1	2		3	4	5
7	8	9	10	11	12

フォグランプ SW

	OFF	1段	2段
1		○	○
5		○	○
2		○	○

1		2
	5	

○-○ : 導通あり

SKIA0060J

SKIA0060J

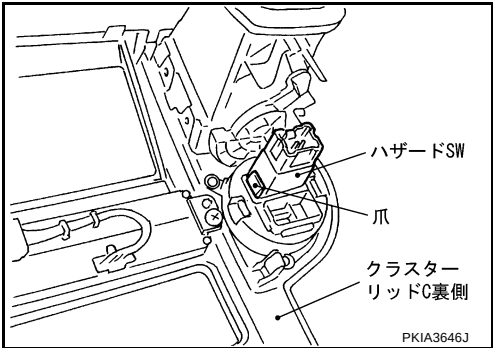
ハザードスイッチ
取り外し、取り付け

PFP:25290

JKS002V4

取り外し

- 1. クラスタリッド C を取り外す。「IP インストルメントパネル」の「[インストルメント ASSY](#)」(IP-4 ページ) を参照。
- 2. ハザードスイッチの爪部分を押し、インストロアセンダーパネルから取り外す。



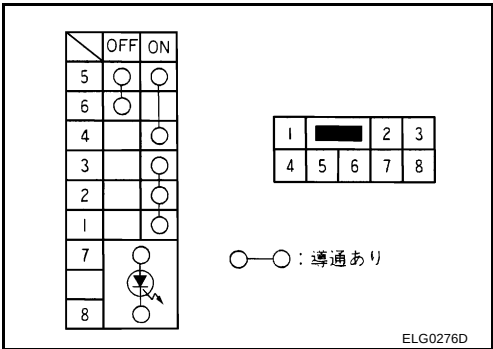
取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

スイッチ回路の点検

JKS002V5

サーキットテスターを使用し、ハザードスイッチの各作動時における端子間の導通を点検する。



ヘッドランプレベライザー

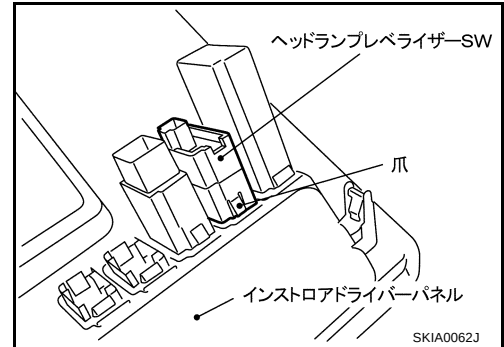
PFP:26010

取り外し、取り付け

JKS002V6

取り外し

1. インストロアドライバーパネルを取り外す。「IP インストルメントパネル」の「[インストルメント ASSY](#)」(IP-4 [ページ](#))を参照。
2. ヘッドランプレベライザーの爪部分を押し、インストロアドライバーパネルから取り外す。



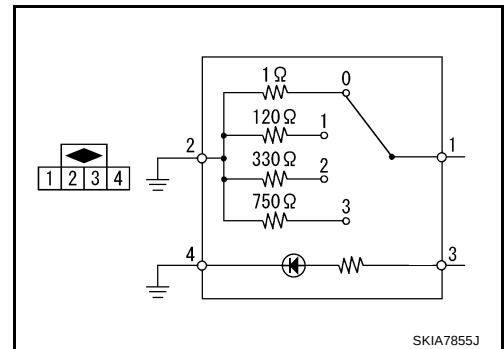
取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

スイッチ回路の点検

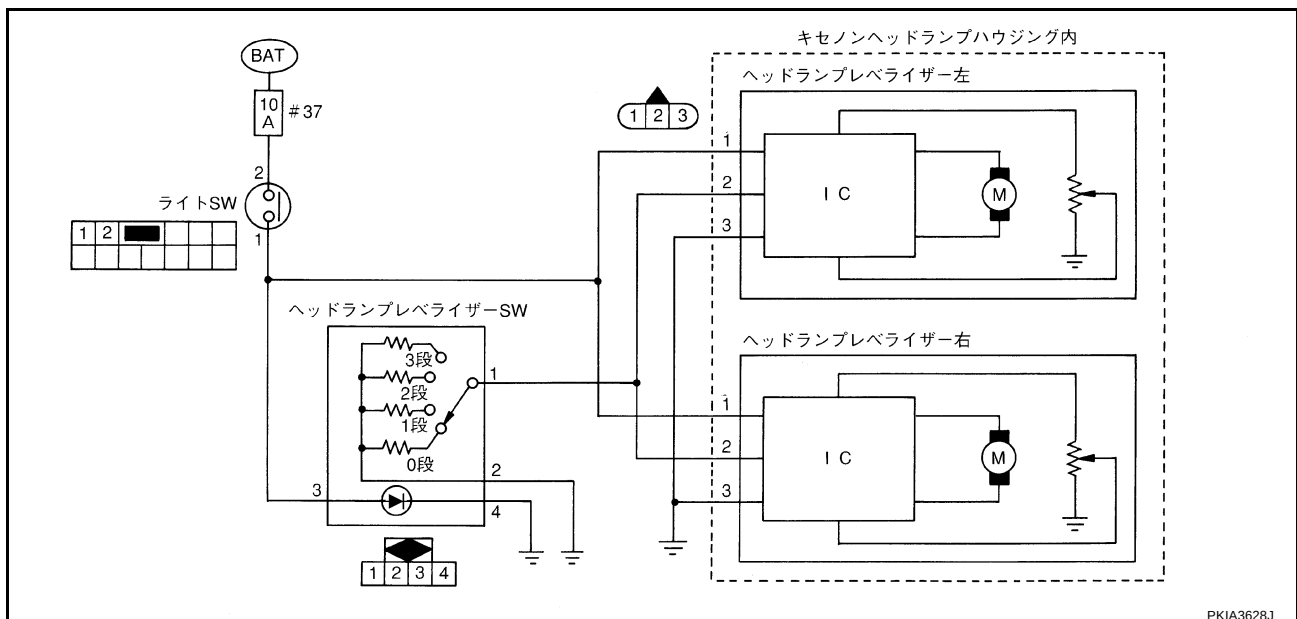
JKS002V7

サーキットテスターを使用し、レベライザースイッチの各作動時における端子間の導通を点検する。



回路図

JKS002V8



コンビネーションスイッチ

PFP:25567

取り外し、取り付け

JKS002V9

詳細は、「SRS エアバック」の「[スパイラルケーブル](#)」(SRS-23 ページ) を参照。

スイッチ回路の点検

JKS002VA

詳細は、「ライト・ターンシグナルスイッチ」の「[スイッチ回路の点検](#)」(LT-30 ページ)、「WW ワイパー・ウォッシャーホーン」の「[フロントワイパーアンプ入出力信号基準値](#)」(WW-4 ページ)、及び「[リヤワイパーアンプ入出力信号基準値](#)」(WW-11 ページ) を参照。

A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
LT
L

キー連動室内照明システム システム概要

PFP:24814

JKS002VB

基本作動

1. 乗車時

- ・ 運転席ドアロックスイッチ ON（アンロック）でルームランプがタイマー点灯する。
- ・ 運転席ドアスイッチ ON（ドア開）でタイマー作動を停止し、常時点灯となる。
- ・ 運転席ドアスイッチ ON（ドア開）→ OFF（ドア閉）でタイマー点灯する。
- ・ キースイッチ ON でタイマー点灯を停止し、消灯する。

2. 降車時

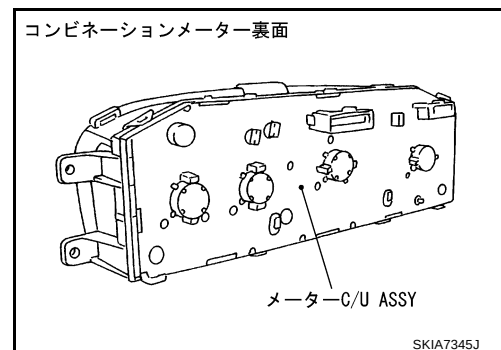
- ・ キー差込検出スイッチ ON → OFF（キー抜き）でルームランプがタイマー点灯する。
- ・ 運転席ドアスイッチ ON（ドア開）でタイマー作動を停止し、常時点灯となる。
- ・ 運転席ドアスイッチ OFF（ドア閉）でタイマー点灯する。
- ・ 運転席ドアロックスイッチ OFF（ロック）でタイマー点灯を停止し、消灯する。

ルームランプタイマー

- ・ タイマーは、キースイッチ及びキー差込検出スイッチ ON の時は作動しない。ただし、タイマー作動中にキー差込検出スイッチ OFF → ON にしても、タイマー作動は継続する。
- ・ タイマーは最大で約 20 秒間作動する。
- ・ タイマー作動中に、新たなタイマー作動信号が入力された場合、後から入力されたタイマー作動となる。
- ・ タイマー作動中、運転席ドア以外のドアスイッチ信号が入力されてもタイマー作動は継続する。

構成部品取付位置

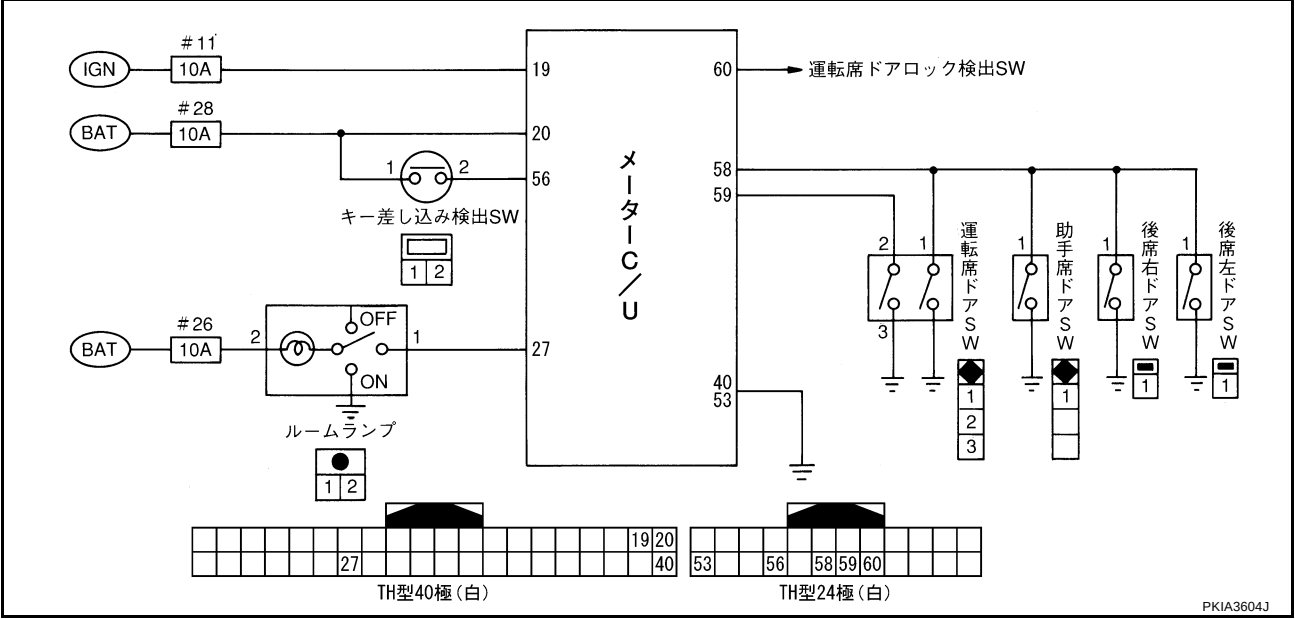
JKS002VC



キー連動室内照明システム

回路図

JKS002VD



PKIA3604J

メーター C/U ASSY の入出力信号基準値

JKS002VE

端子 番号	信号名称	測定条件					基準値 (V)
		キー SW	操作又は状態				
19	IGN 電源	ON	－				電源電圧
20	BAT 電源	OFF	－				電源電圧
27	ルームランプ信号	OFF	ルームランプ SW: 中立位置	キーを差し 込む	各ドア SW	ON (開)	約 0
						OFF (閉)	約 12
		－	ルームランプ SW: 中立位置	全席ドアを 閉じる	キーを差し込んだ状態 から抜く		約 0 注
					キー SW を ON にする		約 12
40 53	アース	ON	－				約 0
56	キー差し込み検出 SW 信号	OFF	キーを抜く				約 0
			キーを差し込む				約 12
58	ドア SW 信号	OFF	各席いずれかを開く (ON)				約 0
			全席ドアを閉じる (OFF)				約 12
59	運転席ドア SW 信号	OFF	運転席ドア SW		ON (開)		約 0
					OFF (閉)		約 5
60	運転席ドアロック信号	OFF	ドアアンロック時 (SW ON)				約 0
			ドアロック時 (SW OFF)				約 5

注：キーを抜いてから約 20 秒後に約 12V になる。

ルームランプ バルブ交換

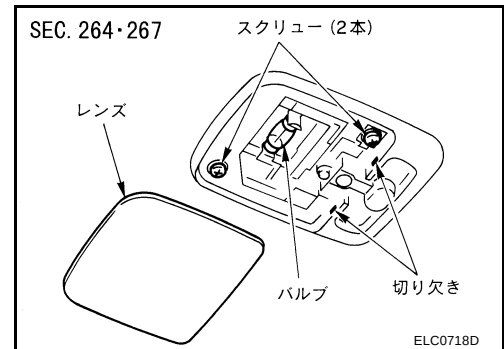
PPF:26410

JKS002VF

1. 切り欠き部に細いマイナスドライバー等を差し込み、レンズを取り外す。
2. バルブを取り外す。

ルームランプ

: 12V 10W



取り外し、取り付け

JKS002VG

取り外し

1. 切り欠き部に細いマイナスドライバー等を差し込み、レンズを取り外す。
2. ルームランプ取付スクリュー（2本）を外し、ルームランプを取り外す。
3. ルームランプのコネクターを外す。

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

マップランプ

PFP:26430

バルブ交換（サンルーフ無車）

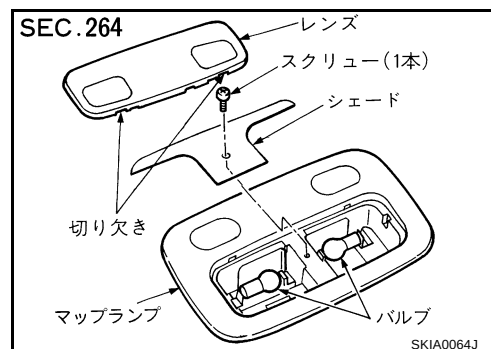
JKS002VH

1. 切り欠き部に細いマイナスドライバー等を差し込み、レンズを取り外す。
2. シェード取付スクリュー（1本）を外し、シェードをマップランプから取り外す。
3. バルブを取り外す。

マップランプ

12V 8W（ナビ無車）

12V 10W（ナビ付車）



バルブ交換（サンルーフ付車）

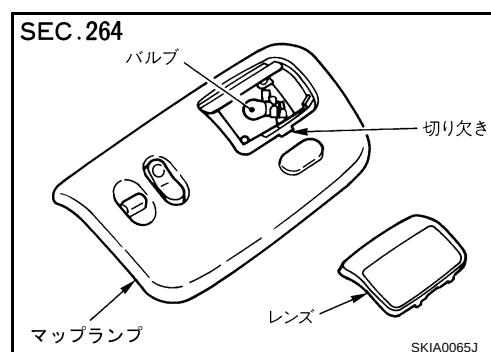
JKS002VI

1. 切り欠き部に細いマイナスドライバー等を差し込み、レンズを取り外す。
2. バルブを取り外す。

マップランプ

12V 10W（ナビ無車）

12V 10W（ナビ付車）

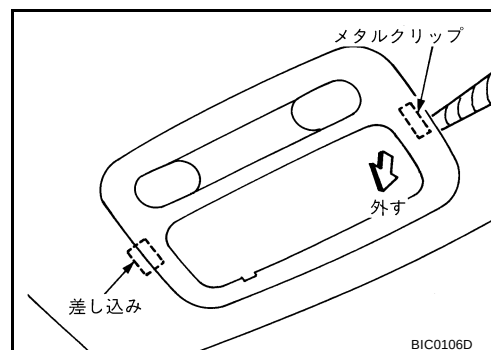


取り外し、取り付け（サンルーフ無車）

JKS002VJ

取り外し

1. クリップドライバー等を使用して、マップランプのメタルクリップ部を押し取り外す。
2. マップランプ及びマイク&カーウイングススイッチ（ナビ付車）のコネクターを外す。



取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

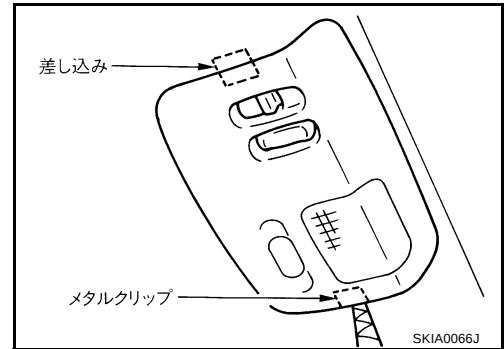
マップランプ

取り外し、取り付け（サンルーフ付車）

JKS002VK

取り外し

1. クリップドライバー等を使用して、マップランプのメタルクリップ部を押し取り外す。
2. マップランプ、サンルーフ及びマイク&カーウイングススイッチ（ナビ付車）のコンネクターを外す。



取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

ラゲッジルーム ランプ

PPF:26410

バルブ交換

JKS002VL

A

詳細は、「ルームランプ」の[「バルブ交換」\(LT-36 ページ\)](#)を参照。

取り外し、取り付け

JKS002VM

B

詳細は、「ルームランプ」の[「取り外し、取り付け」\(LT-36 ページ\)](#)を参照。

C

D

E

F

G

H

I

J

LT

L

